

IFC・野村総合研究所共催セミナー
『新興国・途上国における王道戦略としてのBoPビジネス』
～世界市場における有望領域とインクルーシブ・ビジネスの実態～
の御案内

BoP (Base of the economic pyramid) ビジネスは、BoP ビジネス元年と呼ばれる 2009 年から急速に本邦企業の中に浸透し始め、これまで全体論・抽象論や個別の成功事例が数多く語られてきた。今後、BoP ビジネスを新興国・途上国市場への主たるアプローチ手段としてより一層本邦企業内に位置づけるには、投資及び実践的観点から具体論が語られる必要がある。

先行する欧米企業や新興国・途上国の企業においては、持続的な成長実現のための王道戦略（最適・最短ルートを通る戦略）を構築する上で必要不可欠な事業として、BoP ビジネスがグローバルポートフォリオの中で重要な位置を占めている。実際に、彼らの推進する BoP ビジネスは中間層向け事業とのシナジーをもたらしながら、その収益性・成長性を高めるとともに、企業全体の成長を促している。

こうした背景を元に、国際金融公社（IFC）と株式会社野村総合研究所は、本邦企業が新興国・途上国市場において、どのような領域にアプローチしていけばよいかを模索するためのセミナーを開催する。本セミナーでは、まず IFC から、途上国全般における BoP 層へのアプローチが含まれた“インクルーシブ・ビジネス”向け投資実績の分析結果を共有する。これまでどのような分野への投資が利益を上げてきたのかといった分析結果を共有することは、今後有望な取組分野を見いだすために役立つことだろう。

さらに、野村総合研究所からは、これまでの数十件に及ぶ BoP ビジネスのコンサルティング経験、100 件を超えるケーススタディ分析を通じて見いだした「成長する BoP ビジネスの成功要因」を紹介する。そして、その後、世界市場を BoP ビジネスの観点から「成熟国」、「急成長国」、「萌芽国」に 3 分類した上で、「急成長国」に属するインド・南アフリカの BoP 市場を国別にどう読み解き、成長する BoP ビジネスを創出していくのかに関する実践手法を解説する。

最後に、日本政府機関による支援制度を活用しながら、BoP ビジネスや関連する事業・取り組みを実践している日本企業三社を招き、パネルディスカッションを行う。そして、その中で、BoP ビジネスを継続的収益があり、ポートフォリオ上で重要な位置づけを持つ事業として確立させていく条件を明らかにしていく。

1 時間 40 分という短い時間ではあるが、BoP ビジネスを企業の王道戦略へと昇華させていくためのエッセンスが凝縮されたセミナーである。「自社の BoP ビジネスをさらに拡大・発展したい」「世界市場における有望領域・ビジネスチャンスを把握したい」「BoP ビジネスの研究・調査・検討はしてきたが、実践への一歩がなかなか踏み出せない」、という方々には是非ご参加いただきたい。

1. 日 時： 2012 年 2 月 13 日（月） 18:00－19:40 （開場 17:45）
2. 場 所： 株式会社野村総合研究所 9 F 大会議室 1, 2
3. 参加費用： 無 料
4. 定 員： 80 名 ※参加申込が定員を上回った場合は、先着順とさせていただきます。
5. 想定参加者：
BOP ビジネスを推進・検討している企業の役員・管理職・関連プロジェクトリーダー・担当者の方々
（海外事業部署、経営企画部署、新規事業部署、研究開発部署、CSR 部署、人材育成部署関連の方々を想定）

5. プログラム :			
18:00-18:05	開会挨拶 株式会社野村総合研究所 経営コンサルティング部GM		渡辺 秀介
18:05-18:30	「IFC 顧客の投資実績と展望」 I F C インクルーシブ・ビジネス・モデル・グループ局長		増岡 俊哉
18:30-18:45	「世界市場、そしてインド、南アフリカ市場をどう読み解くか？」 株式会社野村総合研究所 副主任コンサルタント		津崎 直也
18:45-19:25	パネルディスカッション <モデレーター> 株式会社野村総合研究所 副主任コンサルタント <パネリスト> I F C インクルーシブ・ビジネス・モデル・グループ局長 株式会社雪国まいたけ 上席執行役員 ソニー株式会社 CSR 部統括部長 テルモ株式会社 国際部 国際管理グループ 欧ア中東プライド		平本 督太郎 増岡 俊哉 佐竹 右行 富田 秀実 西平 真理子
19:25-19:40	質疑応答		

※パネリストは、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

6. 御申し込み方法

御返信用FAX用紙に必要事項を御記載の上、FAXで御申し込みください。

当日は、そのまま会場へお越しください。満員となり出席が難しい場合は、連絡いたします。

なお、会場の収容人員の関係上、参加ご希望の方が多数の場合には、先着順とさせていただきます。

また、当日セミナー会場での撮影・録音は御遠慮くださるよう、御協力よろしく願いいたします。

【講演者・パネリスト・モデレーターの御紹介】



増岡 俊哉（ますおか としや）

国際金融公社（IFC） インクルーシブ・ビジネス・モデル・グループ局長
米国ペンシルベニア大学ウォートンスクール修了（経営学修士）、早稲田大学政治経済学部卒業。富士銀行を経て、1989年に世界銀行に入行、1990年に投融資専門官としてIFCに異動、南アジア、インフラストラクチャー、ラテンアメリカ・カリブ海の各部門を歴任。2004年から2008年まで業務戦略グループの局長として、さまざまなイニシアチブの推進や世界銀行グループ内の業務調整を担当。2008年から2010年までコーポレート・アドバイス局長としてIFCによるコーポレートガバナンスの改善や中小企業支援業務を監督。2010年、インクルーシブ・ビジネス・モデル局を創設、初代の局長に就任。インクルーシブ・ビジネス・モデルの更なる発展を目指す。



佐竹 右行（さたけ ゆうこう）

株式会社雪国まいたけ 上席執行役員
早稲田大学法学部卒業。野村証券に19年間勤務後、不動産会社を経て株式会社パラカの経営に参加し専務取締役としてマザーズに上場させる。その後、持株会社の社長として東京グロースリートを東証不動産部に上場させる。2008年より株式会社雪国まいたけに入社。現在は同社上席執行役員としてカット野菜の開発やグラミン銀行との合弁会社設立など新規の事業開発を手掛けている。本事業はJETRO平成22年度開発輸入企画実証事業に採択され、平成23年度にはJICAの協力準備調査（BOPビジネス連携促進）において「バングラデシュでの緑豆生産の体制構築事業」に採択される。現在事業化に向けて調査を推進中。



富田 秀実（とみた ひでみ）

ソニー株式会社CSR部統括部長
1988年東京大学工学部物理工学科卒業後、ソニー株式会社入社。中央研究所研究員として勤務し1993年にプリンストン大学工学部化学工学科修士終了。1997年ソニーインターナショナルヨーロッパ欧州環境センターシニアマネージャー、2000年ソニー株式会社社会環境部環境戦略室室長を経て、2003年現職に就任。2005年3月に発足したISO26000（社会的責任）に関するワーキンググループで、コミュニケーションを担当するタスクグループの座長に就任し、議長諮問グループの中核を担った。2009年には、経済産業省「BOPビジネス」に関する現地F/S調査に係る公募において、インドでの「小型分散型発電・蓄電システム」に関する調査を実施した。

No Picture

西平 真理子（にしひら まりこ）

テルモ株式会社 国際部 国際管理グループ 欧ア中東プライド
南アフリカ駐在員事務所を中心としたアフリカ事業の拡大、関連事業・活動の取り組みを担当。また、テルモ株式会社国際部では、2009年の経済産業省「BOPビジネス」に関する現地F/S調査に係る公募において、タンザニアでの「血液バック供給等の血液事業」の調査を実施した他、外務省「成長加速化のための官民パートナーシップ」におけるメキシコの国立医療機関に対する虚血性心疾患関連の官民連携研修を推進している。



平本 督太郎（ひらもと とくたろう）

株式会社野村総合研究所 公共経営戦略コンサルティング部 副主任コンサルタント
慶應義塾大学政策メディア研究科修了。宮城大学非常勤講師（2008～）BoPビジネスのコンサルティングを専門とする。経済産業省委託事業（平成20年度「グローバル企業と経済協力研究会」事務局、平成21年度「BOPビジネス政策研究会」事務局、平成22～23年度「BOPビジネス支援センター」事務局等）のプロジェクトリーダーを歴任。
BoPビジネスの考案者であるスチュアートハート教授が構築したBoP Learning Lab Global Network の日本代表を務める。著書に、「BoPビジネス戦略 新興国・途上国市場で何が起きているか」（東洋経済）等。



津崎 直也（つざき なおや）

株式会社野村総合研究所 経営戦略コンサルティング部 副主任コンサルタント
早稲田大学大学院国際情報通信研究科修了。専門はBoPビジネス支援、海外進出戦略立案、新規事業策定支援、ヘルスケア関連の経営・事業戦略策定支援等。

【会場地図】

会場：野村総合研究所 丸の内総合センター 9F大会議室1, 2

住所：〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビル



丸の内北口ビル：NRI（丸の内総合センター）

最寄りの駅

- ・ JR 東京駅 丸の内北口より徒歩 2 分
 - ・ 地下鉄東西線 大手町駅 徒歩 2 分
 - ・ 地下鉄丸の内線 東京駅 徒歩 3 分
 - ・ 地下鉄半蔵門線 大手町駅 徒歩 6 分
 - ・ 地下鉄三田線 大手町駅 徒歩 7 分
 - ・ 地下鉄千代田線 大手町駅 徒歩 7 分
- ※地下鉄の出口：B4 出口または B2c 出口

御返信用 F A X 用紙

返信先：

株式会社野村総合研究所
BoPビジネス推進チーム

担当 **渡辺・津崎** 宛

F A X : 03 (5533) 2537

御所属	
部署名	
役職名	
御名前	
御住所	〒
電話番号	
F A X 番号	
メールアドレス	
個人情報の取 り扱い	<p>今後主催・共催団体からの各種連絡・情報提供を希望する</p> <p>はい <input type="checkbox"/></p> <p>いいえ <input type="checkbox"/> (ご記入いただきました情報は、本セミナーの円滑な運営のみに使用させていただきます)</p>
御関心事項・ 御質問事項	<p>本セミナーの内容に関連して、あらかじめ御関心のある点や御質問事項等あれば、御記入ください。</p>

恐縮でございますが、**2012年2月8日（水）17:00迄**にご返信いただきますよう、お願い申し上げます。当日は、そのまま会場へお越しくください。満員となり出席が難しい場合は、連絡いたします。

なお、会場の収容人員の関係上、参加ご希望の方が多数の場合には、先着順とさせていただきます。

また、当日セミナー会場での撮影・録音は御遠慮くださるよう、御協力よろしく願いいたします。